

# 豊西中だより

7月号

吹田市立豊津西中学校

令和7（2025）年7月2日



## 『ネガティブ ケイパビリティ』の勧め



校長 森田 直樹

7月に入り、6月末からの湿気が多い蒸し暑い日が続いています。しかも驚くことに、先月27日に史上最速の梅雨明けの発表がありました。これも地球温暖化の影響でしょうか。今後夏本番に備え、お子様の熱中症・紫外線・脱水対策の準備をお願いします。学校生活では、ほぼ期末試験の返却も済んだところです。いつもの事ですが、点数に拘るのではなく、日頃の取組みについて、三者懇談までに夏季休業の過ごし方も含め、お子様と総括していただければと思います。

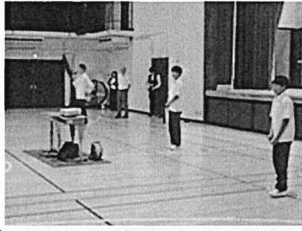
さて、標題の『ネガティブ ケイパビリティ』という言葉が、最近よく使われるようになってきました。意味は、「答えの出ない事態に耐える能力」となっています。言い換えると、「未知の事象や不確実性、矛盾した情報に直面したとき、解答や明確な解決策がすぐに得られない状況でも、その不確実性や曖昧さを受け入れ、状況を探求し続けることができる能力を指す。」とのことです。今後、「社会の変化がもたらす新たな問題や課題に対応するには、『ネガティブ ケイパビリティ』が求められ、それによって新たな視点や解決策を見つけ出すことが可能になる。」と言われていています。本校も、授業における「発問の深さ」を意識した『授業づくり』を目指しており、生徒たちの「思考を深める」取組みを進めています。今後授業で思考を深め、「批判的な思考力」を付けて行くことが『ネガティブ ケイパビリティ』育成に繋がると考えます。また、各行事においても、生徒たちの主体性を尊重し「課題解決能力」の育成を企図しており、これから生きる生徒たちの「生きる力」の育成を目指しております。

最後に、少し早いですが、保護者・地域の皆様、4月から51年目のスタートが順調に過ごすことが出来ております。これもひとえに、皆様のご協力・ご助力あってのことと感謝申し上げます。19日からは37日間の夏季休業期間となり、生徒たちも地域で過ごす事が多くなりますが、見守り等よろしく願いいたします。また、先日「交通安全教室」を実施し、自転車運転に対する意識は高まったとは思いますが、夏季休業中は自転車を利用することが多いと思います。交通事故には充分気を付け、被害者にも加害者にもならないよう、再度お子様へ声掛けをお願いいたします。



# 6月行事報告

## □全校集会実施



6月の全校集会は、校長から6月にちなんでの話・各学年の学級委員から月目標の発表・伝達表彰がありました。全校集会に続いて、生徒会執行部の取り組み発表がありました。

## □生徒会執行部取り組み報告



生徒会執行部から、「江坂ひとときテラス里山プロジェクト」・「大阪空襲と吹田空襲」について発表と紙芝居「まもる君10歳の戦争吹田」の上演を行いました。生徒たちも静かに聞き入っていました。

## □避難訓練（集団下校）実施



期末試験二日目は避難訓練です。1学期は不審者想定で、集団下校体制の確認と訓練です。生徒たちは、上級生に倣って速やかに指定された教室に移動し、3年・1年・2年と順に並んで下校しました。

## □生徒会執行部吹田支援学校訪問



吹田支援学校との交流行事を行いました。1学期は、本校生徒会執行部が吹田支援学校を訪問し、ゲームをして親睦を深めました。次は、2学期の豊西学習発表会に吹田支援学校の生徒を招待する予定です。

## □交通安全教室



夏休みを前に、吹田市交通総務課の方に来ていただき、校区内で警察事案になった自転車事故現場の地図や、来年4月から厳罰化される自転車の乗り方ルールについての説明がありました。

## □生徒会ボランティア活動



雨が心配されましたが、校務員さんのお手伝いとして、石拾いと廃棄する机と椅子の移動作業を文化委員会と生徒会執行部、ボランティアの生徒たちが約1時間してくれました。